



一中だより

浜田市立第一中学校 学校だより 第10号
令和8年2月19日(木)

〒697-0024 浜田市黒川町3745
TEL 0855-22-0946
FAX 0855-22-0947
E-mail dail@hamada.ed.jp



「よりよい学校づくりをめざして」～学校評価結果を受けて～

校長 川田 英樹

学校評価は、教職員が取組の目標を立て、実践し、自己評価をして次年度へつなげていくものです。この結果をもとに課題と今後の改善に向けての手立てについて職員で検討しました。下表にアンケートの結果の割合、評価した結果(A～C)を載せています。アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。

中期経営目標	重点項目	評価指標	目標値 %	アンケート			
				職員	生徒	保護者	評価
安心して自分の 思いを表現できる 集団づくり	積極的な生徒指導の 推進	生徒一人一人が主体的に活動し、お互いの考 えを認め合える場所づくりが行われていると考 える割合	80	100	93	65	B
	道徳教育の充実	自分のこととして捉え、その考えを伝えたり、他者 の考えを認めたりできた割合	70	90	94		A
	協働的な学びの推進	グループワークやペア学習を通して、自分の考 えが深まり、相手に伝えることができたと感じる 生徒の割合	70	74	88	69	B
「その教科が好 きと言える」授業 づくり	授業の質の向上	研修職員会議等を通して、生徒が学びを実感 できるような授業に改善した教員の割合	90	96			A
		授業の目的を理解して活動し、自己の学びを実 感している生徒の割合	80		93		A
	生徒一人一人の家庭 学習の習慣化	授業と直結した家庭学習課題の提示を行った 教員の割合	70	78			A
		「家庭学習時間集計用ワークシート」で各学年 の学年目標時間を達成している生徒の割合	50		33	22	B
ICTを活用した学習活 動の推進	ICT(大型提示装置・タブレット等)を活用した 授業をしていると答える教員の割合	授業や家庭学習で生徒がICTを活用していると 答える生徒・保護者の割合	80	83			A
			75		59	47	B
「生徒の心に火 をともし」教育の 推進	縦割り活動を生かした 活動の推進	縦割り活動に意欲的に参加できたと考える生徒 の割合	80	92	79	55	B
	体験的な学びの場の 設定	総合的な学習の時間などにおける地域やふる さに関わる体験的な学習の実施をとおして学 びが深まったと考える割合	70	100	77	78	A
	キャリアパスポートを 生かした目標設定と 振り返りの充実	キャリアパスポートの取組で自分の目標設定や 振り返りがしっかりできた割合	80	96	87	52	B
「地域と共にあ ゆむ」学校づくり	地域と協同した地域 での活動の場づくり	学校や地域の活動(行事)に参加したり、地域 の人と関わったりした生徒の割合	50	96	59	45	B
	学校だよりやホーム ページ、連絡アプリを 生かした情報発信	学校の活動内容や様子が分かったり、適切な時 期に情報が得られたと考える割合	80	96	82	83	A
	小中連携教育の推進	一中校区の小中学校が連携して活動できたと 考える割合	70	89	60	56	B

職員、生徒、保護者の各数値は、肯定的評価の割合。黄色は目標値の80%を下回ったものであり、桃色は60%を下回ったもの。

生徒は、授業や生徒会活動をおして、集団の中で自分の考えや思いを表現できていると感じています。学校としても、安全で安心して過ごせる学校づくりが進んでいると捉えています。また、学校での様子や日々の活動については、「すぐる」を活用して積極的に発信しています。今後も、家庭や地域に開かれた学校をめざし、取組を進めていきます。

一方で、学習面についてはいくつかの課題が見られました。特に、家庭学習の習慣が十分に身につけていない生徒もおり、学習時間の確保が課題となっています。その背景として、週末課題などの決められた学習以外に、自分で計画を立てて学習することが難しかったり、何を学習すればよいか分からなかったりすることがあるのではないかと考えています。今後は、生徒が授業により興味を持ち、意欲的に学べるよう授業改善を進めるとともに、進路学習などをとおして、家庭学習の大切さについて考える機会を設けていきます。また、高校進学など将来の目標と結び付けながら、今取り組むべき学習について考えられるよう支援していきます。今年度、全校で取り組んできた週末課題については、今後も継続し、授業で学んだ内容がしっかりと身につくよう取り組んでまいります。

今後とも、皆様のご意見やご協力をいただきながら、より良い学校づくりを進めてまいります。引き続き、ご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

伝統をつなぎ、高める生徒会 ～各委員会から～

代議員長 杉本 奏依(2-1)

代議員会の今年の目標は、“誠心誠意～当たり前のことを当たり前～”です。この目標には、真心を込めて物事に取り組み、全校生徒が当たり前のことを当たり前でできるようになってほしいという意味が込められています。この目標を達成するために、常時活動では終始号令・朝掃除、特別活動では「終始号令強化期間」を行います。全校生徒が当たり前のことを当たり前でできるように一年かけて頑張ります。よろしくお願いします。

生活委員長 遠藤 美咲(2-2)

私は、当たり前のことも一つひとつ丁寧にを行うような委員会にしたいと思っています。私が思う今の一中の現状は、身だしなみが整っていない人が多いと考えます。そこで、服装チェックなどを行っています。必ずしもきちんと取り組んでいるとは言えないのが現実です。私はそういった中途半端なことをせず、何事も丁寧にを行う、そんな委員会にするために。まずは私が皆のお手本になれるよう責任ある行動を心がけていきたいです。

文化委員長 岩原 心音(2-4)

私たちの年間目標は、“Present～自信を持って自ら発表しよう!!”です。この目標には、スピーチや弁論大会などで自信をもって発表をプレゼントのように届けてほしいという気持ちが込められています。その他にも、多くの人が家庭学習の時間が少ないため、学習会などを行ったり、もっと家庭でも勉強をしてもらうためにポスターで呼びかけたりと、少しでも家庭学習の時間が増えるような企画を考えたいと思っています。

美化委員長 小林 千桜(2-3)

私が目指す美化委員会は、ただ掃除をするだけでなく、すみずみまで時間いっぱい掃除をし、全校の皆さんが「もっと学校をきれいに保っていきいたい」と思えるような雰囲気が作れる委員会です。また、常時活動や特別活動など委員会の中ですべき仕事を責任をもって活動することで、安心して過ごせる学校づくりに貢献していきます。委員会での声がけやたくさんの企画を通して、学校全体に良い影響を与えられるような存在になりたいです。

保健委員長 大矢 彩乃(2-2)

私は、全校生徒が毎日元気に登校し、元気に学校生活を送ることができるようにしたいと考えています。具体的には、手洗いや換気などの感染症予防の呼びかけや、こまめな水分補給など熱中症対策の呼びかけに力を入れていきたいです。ポスターや放送で分かりやすく伝え、全員が意識できる工夫をしていきたいです。一年間よろしくお願いします。

体育委員長 山本 一瑛(2-1)

今年の体育委員会の目標は、“Safety enjoy!!”です。この目標には、全校の皆さんに校庭や体育館で安心して楽しく遊んでもらいたいという気持ちが込められています。浜田一中の良いところは、たくさんの生徒が昼休みに校庭や体育館を利用していることです。そして、安心して遊んでもらうために、ボールかごの開閉を早くしたり、ルールを守れていない人がいたら注意したりして、みんなが楽しく遊べる環境を体育委員会で作っていきます。

放送委員長 森田 蒼士(2-2)

私は、お昼の放送や掃除の放送など、全校の皆さんが規則正しく生活できるようにきちんと放送を行いたいと思います。また、もっとお昼の放送を聴いていただくために、放送を楽しく届ける委員会にしていきたいです。具体的には、クイズやインタビューなどの特別企画をもっと増やして、楽しいと思ってもらえるような放送にしていきたいです。頑張りますので、一年間よろしくお願いします。

図書委員長 上山 清生(2-4)

図書委員会の常時活動は本の貸し出しのカウンター当番、特別活動は朝読書チェック、ポップカードなどです。また、目標は“ラブック”、全校生徒に本を好きになってもらうことです。図書委員会では、この目標をもとに一人一人が活動しています。しかし、今の一中に本の返却期限を守らない人や、朝読書に集中していない人がいます。そうした問題をなくしていくため、そして本を大好きになってもらうため、図書委員会は一生懸命頑張っていきます。

給食委員長 武田 光生(2-1)

私は、常時活動や特別活動を通じて、給食の残菜量を減らしてもらえるような委員会にしていきたいです。そのために、残菜量チェックや給食タイムアタックなどの特別活動を行い、全校の残菜量や準備にかかる時間などを減らせるような活動を行います。すべての生徒が日ごろから給食を食べる量や準備の時間を意識し、給食をちゃんと食べ、午後元気に過ごしてもらえるようにしていきたいです。

岸記念賞 男女総合第2位！

今年度、浜田一中は島根県中体連岸記念賞において男子第2位、女子第1位、男女総合第2位という好成績を収めました。岸記念賞は、スポーツの普及発展に努力し、かつその年度において優秀な成績を収めた学校に授与されるもので、島根県中学総体等の県中体連主催大会の成績を得点化して順位が決定されます。多くの部活動で県総体上位入賞があり、女子卓球部の杉本奏依さん、男子ソフトテニス部の竹田睦さん、清本幹太さんが個人戦での全中大会出場を果たしました。また、女子駅伝部が全中駅伝大会への初出場を果たしました。各部活動での日々の努力と、それを支えてくださった保護者の皆様のご支援によりこのような素晴らしい結果を残すことができました。今後も本校の生徒の活躍にご期待ください。（体育科/市中体連事務局 小加本）